

むさしの仕事図鑑

小さい頃に乗り物が好きでした。地域に密着した仕事を体験できることはなかなかないので楽しみです。

中学2年生
奏多さん

私たちが体験しました



ムーバスをよく利用しています。運転席はどんな感じになっているのか気になります。頑張ります！

中学2年生
航輝さん

ムーバスの運転士

ってどんな仕事？

武蔵野市のコミュニティバス「ムーバス」を運転し、時刻表に合わせてお客さんを安全に目的地まで送り届けるのが仕事。乗務中は、介助が必要なお客さんのサポートや行き先などの質問対応も行います。

体験

1 ムーバスに関わる仕事を学ぶ

START

体験前に、ムーバスに関わるいろいろな仕事について学習。運転士だけでなく、バスが遅れたときに時間調整などを行う運行管理者、車両の定期点検や修理を行う整備士など、たくさんの人が連携してバスの運行を支えています。



▲運転士以外にもさまざまな職種があることを学びました

体験

2 乗務前の準備・作業の流れを体験

乗務する前には検知器でアルコールチェックをし、運行管理者から点呼を受けます。同時に道路状況や注意事項などを確認。「スタッフ」と呼ばれる運行指示書を受け取り、いざ出発！

必須アイテムは
電波時計



◀運転手の業務バッグはセキュリティ対策のため透明が基本

ここで体験



関東バス武蔵野営業所

90年以上にわたり、中央線沿線を中心に生活の足となる路線バスや高速バスを運行する関東バス。吉祥寺～武蔵小金井エリアを担当する武蔵野営業所では、ムーバスの運行も担っています。

武蔵野市緑町1-2-1
TEL：0422-51-2191



▲「スタッフ」には、何時にどこにいるべきかが記されています



ふーっ！

▲ストローで息を吹き込みアルコールチェック

鹿島田さん 乗用車とは勝手が違うので、慣れるまではなかなかうまくいかないことが多いですね。そのため、まずは見習いとしてお客さまを乗せずに訓練した後、先輩と2人体制で実際の業務に当たり、つきつきりで指導を受けます。そうして3カ月から半年かけて一

航輝さん なぜ運転士の仕事を選んだのですか？
鹿島田さん バス会社に入る前にバスを運転するための大型自動車第二種運転免許を取ってしまうほど、バスも運転も好きだったんです。「人のためになる仕事があった」とも考えていたので、自分にぴったりだと思いました。
奏多さん バスは車体が大きいので運転するのが大変ではないですか？

日々の移動手段として
地域の人々の暮らしを
支える責任を胸に、
安全で確実な運転に
努めています



関東バス
武蔵野営業所
指導運転士
鹿島田紳一さん

体験

4 バスの清掃体験

バスが営業所に戻っているタイミングで車庫係が車体を清掃します。運転士の業務ではありませんが、感謝の気持ちを込めてピカピカにしました。



▲車中から洗車機での洗車の様子を見学。勢い良く水が当たって迫力があります

きれいに
するぞー!



▲高いところはモップで、低いところは雑巾で磨きます



▲大型の路線バスも見学。ステップ下にスロープが収納してあります

体験を終えて

FINISH

ご苦労がありながらも、毎日私たちの暮らしに貢献してくださっているんだなと感謝の気持ちでいっぱいになりました。運転席の設備を見られたのが楽しかったです。(奏多さん)



車いすの方の介助なども訓練しているのがすごいなと思います。運転士はお客さんと接することが多いので、気を使わなければいけないのがとても大変な仕事だと感じました。(航輝さん)



体験

3 バスの構造を見学

死角を無くすために多くのミラーが取り付けられていたり、ドアの開閉時に車体が下がってノンステップになったり、乗客の安全を守る工夫がいっぱい。アナウンスを流す、車内表示を変えるなど、運転士の業務も体験しました。



◀運転席から車内全体を確認できるようにミラーが配置されています

ちゃんと
ドアが開いた!



▲ドアの開閉にチャレンジ! ボタンを押すと自動で車体下がります



▲今まで意識していなかった場所にもミラーが

気分は運転士!



▲エンジン周りに異常が無いか確認するのも毎朝の仕事



▲おそろいの名札も作っていただきました!

連の動作を体に覚え込ませ、ようやく運転士として独り立ちできます。す。

航輝さん 車いすの方が乗車するときはどんな対応をしますか?

鹿島田さん 座席を折り畳んで車いすが乗るスペースを作ったら、乗降口と歩道をスロープでつなぎ、車いすを押しして乗車していただきます。そして、降車のときもお手伝いをします。多様なお客さまの目線に立ったサービスが提供できるよう、関東バスの訓練センターでは、高齢者疑似体験なども行っているんですよ。介助や接遇の技術を学び、サービスマンとしての資格を取得する人もいます。

奏多さん 仕事のやりがいを感じてください。

鹿島田さん お客さまとの距離が近く、「ありがとう」「助かってるよ」など、直接声を掛けていただけることに喜びとやりがいを感じます。通勤や通学など、お客さまは何か目的があつてバスを利用してくださっているので、遅刻したりしないよう、定刻どおりに安全に運転することを常に心掛けています。